

新型コロナウイルス感染症に関する対策について

市民の皆様には、市政運営に対するご理解とご協力を頂くとともに、多くの建設的意見を賜り心から感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が全世界で感染拡大し、我が国においても緊急事態宣言が発令されるなど、予断を許さない状況が続いています。

本市においては、来島自粛の呼びかけをはじめ、市民の皆様の感染防止に向けた懸命な取り組みもあり、幸いにも感染症は発生していません。

しかしながら県内においては、これまで感染者の発生がなかった離島や本島北部でも感染が確認されていることから、本市での感染者の発生に強い危機感を持って新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいるところです。

一方、全世界が新型コロナウイルス感染症の猛威により様々な社会機能が著しく停滞する中、本市においては、ホテルなどの宿泊業をはじめ観光に関連する経済活動が大きな打撃を受けています。

また、子どもたちを取り巻く環境もかつて無い状況に置かれ、子どもを持つ世帯の心理的・経済的な負担が大きく増しています。

このような現下の厳しい状況を受け、宮古島市では市民の健康と命、そして生活を守ること、影響の大きい観光産業を中心とした経営支援として、「宮古島市新型コロナウイルス感染症対策」(第1弾)をとりまとめましたので発表します。

なお、実施する事業、規模については別紙を用意してありますので確認をお願いいたします。

○感染拡大防止策

- 紙マスク配布（幼小中学校）
- 布マスク配布（医療従事者、保育従事者、妊婦等）
- 消毒用アルコール（400）
- 防護服（200着）
- PCR検査結果判明までの待機宿泊施設の借り上げ
※旅行者で待機する場所の確保が困難な方や同居家族に感染した場合重篤になるおそれのある市民

○生活維持対策

- 子育て支援金（対象0歳～15歳）1万円を支給
- 上下水道料金の支払猶予（3～5月分を1ヶ月延長）
※要申請

○経済対策

- 中小零細企業助成金（一律10万円）
- 事業者（宿泊・飲食・マリン関係）経営支援金（一律10万円）
※上記2つの助成金と支援金で総額2億円の予算を見込んでいる

○備蓄品購入

- 防護服（1,000着）
- 消毒用アルコール（6000）
- マスク（60,000枚）

○その他

- 新型コロナウイルス対策給付支援室の設置（20名）
- 雇用対策として会計年度任用職員の3ヶ月雇用（50名）
- 市公共施設の指定管理者負担としている施設の維持管理費の負担軽減
※観光客減少による使用料の減額により施設の維持管理費の負担軽減を図る。

- 市独自の経済対策に係る財源については財政調整基金及びふるさとまちづくり応援基金（ふるさと納税）等を活用し、緊急を要する感染拡大予防措置に係る費用及び備蓄品の購入については、予備費で対応する。
- 市独自の生活維持対策に係る予算及び現時点で見込まれない緊急の措置に備えて、予備費増額に係る予算措置については、5月8日に開催予定の本市議会臨時会で補正予算として提案する。
- 国が示している緊急経済対策に係る予算措置については、4月末の予算の成立を目指していることから、国の動向を注視し、議会と調整しながら早急に事業実施できるよう、専決処分による補正予算での対応を検討する。